

2025年1月17日

関係各位

四国工業研究会セミナー 自動車テクノロジー in 高知

国立研究開発法人産業技術総合研究所は、我が国最大級の公的研究機関として日本の産業や社会に役立つ技術の創出とその実用化や、革新的な技術シーズを事業化に繋げるための「橋渡し」「社会実装」機能に注力しています。そのための体制として産総研のコア技術を束ね、その総合力を発揮する「7領域+G-QuAT」があり、全国12か所の研究拠点で約2400名の研究者がイノベーションを巡る環境の変化やそれらを踏まえて策定された国家戦略等に基づき、ナショナルイノベーションシステムの中核的、先駆的な立場で研究開発を行っています。

このセミナーでは、自動運転の動向や自動車に関する部材、車内の音響評価、海外における施策など、最新の自動車テクノロジー全般に亘ってご紹介頂きます。本セミナーを通じて、今後の新たなイノベーションのきっかけになる事を期待しております。

日時：2025年3月3日（月）13:00～16:15

場所：高知県立県民文化ホール 第6多目的室（オンラインハイブリッド開催）

主催：四国工業研究会

共催：独立行政法人中小企業基盤整備機構 四国本部、産業技術総合研究所四国センター

参加費：無料

申込方法：以下の申込フォームからお申し込みください。（2月25日（火）締切）

<https://zoom.us/meeting/register/tJAkc-2hrTgqHN0gtzowFFi3G5rT8URx4uLp#/registration>



・お申し込み後にメールにて、接続先（Zoom）をご案内いたします。（12時50分より接続可能です）

・Zoomのフォームを使用しているため、会場参加を希望されている方にも、Zoomの参加URLが自動的に送信されますので、ご了承願います。

<プログラム>

13:00～13:05 開会挨拶 大西 芳秋 四国センター所長

13:05～13:45 田中 良夫 情報・人間工学領域 領域長

講演タイトル 「社会課題解決に向けたスマートモビリティ社会の構築」

講演概要

自動運転やEV・FCVのエネルギーマネジメントと運行管理の最適化などの研究開発と社会実装を推進してスマートモビリティ社会を構築し、労働人口減少や高齢化社会、エネルギー・環境・資源制約などの社会課題解決を目指す取り組みを紹介する。

13：45～14：25 藤代 芳伸 材料・化学領域 極限機能材料研究部門 研究部門長

講演タイトル 「産総研での電動自動車向け磁石・モーター・サーマルマネジメント材料開発等の紹介」

講演概要

自動車産業ではカーボンニュートラルに向けた大きな変革期に直面する。産業を支える企業技術の後押しを目指し、産総研中部センターで進めている、モビリティの電動化に伴う次世代モーター向けの新規磁石材料や、フロンなどを使用せず熱制御を可能とする固体蓄熱材料などの新素材やプロセス開発等を紹介する。

14：25～15：05 吉田 勝 材料・化学領域 触媒化学融合研究センター 研究センター長

講演タイトル 「国内外のプラスチックリサイクルに関する動向と産総研における技術開発の取り組み」

講演概要

最近のサーキュラーエコノミーへの関心の高まりや、2031年の実行を念頭とした欧州におけるELV（End-of-Life Vehicles）指令の強化を受けて、プラスチックのリサイクル関連技術が注目されています。本講演では、それら国内外の動向と共に、産総研における各種プラスチックのリサイクル技術開発の現状について紹介します。

15：05～15：15 休憩

15：15～15：55 添田 喜治 生命工学領域 バイオメディカル研究部門

細胞・生体医工学研究グループ 上級主任研究員

講演タイトル「自動車内における音響と部材評価」

講演概要

EV・HEV車の普及により自動車内が静音化し、音を活用した快適な環境設計の取り組みが増えています。本講演では、自動車内の騒音やカーオーディオの音響評価、さらに、内装パネルの見た目や肌触りの快適性評価の取り組みを紹介いたします。

15：55～16：10 樋口 光生 中小企業基盤整備機構四国本部長

講演タイトル 「自動車部品サプライヤー事業化支援について」

講演概要

電動車部品の製造や軽量化などビジネスチャンスととらえておられる中小企業をサポートする中小機構の支援事業のご案内

16：10～16：15 閉会挨拶 竹内 準一 四国センター所長補佐

※ 登録いただきましたメールアドレス等の情報は、個人情報保護法のもと適切に管理し、本研究会に関する確認・連絡及び産総研主催のイベント案内にのみ利用します。